

(株)ダイヘン、OTC DAIHEN ASIA、ハノイ工科大学機械工学部、  
大阪大学接合科学研究所  
国際産学連携共同研究調印式典開催

広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業  
国際人材育成部門 特任准教授 勝又 美穂子(常勤)

2019年10月7日(月)に、(株)ダイヘン、OTC DAIHEN ASIA、ハノイ工科大学機械工学部、大阪大学接合科学研究所の4者による国際産学連携共同研究の調印式典がハノイ工科大学にて開催されました。

接合科学研究所は、2016年7月よりハノイ工科大学機械工学部溶接学科内にJWRIオフィスを設置し研究・交流活動を推進し、ベトナムにおける溶接・接合技術の強化と研究ニーズに応えるべく、同分野における日本の研究・教育能力の移転と、同分野の研究人材育成に取り組んでいます。経済・産業発展の目覚ましいベトナムでは発展が次の段階へ差し掛かる中、溶接・接合に係る技術管理、開発能力の強化は喫緊の課題です。

2018年5月31日には、安倍首相ならびにクアン元ベトナム国家主席による日越首脳共同声明が発表され、国際産学連携によるベトナムにおける科学技術人材の育成に対する日越連携の推進が表明されました。同共同声明に基づき、当研究所はハノイ工科大学と共にベトナムにおける溶接・接合技術の研究・教育、人材発展に寄与する「ベトナム溶接技術研究所(仮名)」の設立を目指しています。

こうした活動の一環として、この度は当研究

所と兼ねてより強い連携のある(株)ダイヘン、OTC DAIHEN ASIA、及び、ハノイ工科大学溶接学科との連携による国際産学連携共同研究を開始するに至りました。

調印式には、駐ベトナム日本国大使館より中馬愛二等書記官のご列席を賜りました。また、(株)ダイヘンから上山智之執行役員、OTC DAIHEN ASIA から中津淳社長他、当研究所からは田中 学所長他、ハノイ工科大学からはDinh Van Phong 副学長、Pham Van Hung 機械工学部長、Bui Van Hanh 溶接学科長他が参加しました。式典では中馬書記官より、「溶接関連機器で世界トップレベルのシェアを誇るダイヘンの技術力と、世界トップレベルの接合・溶接に係る研究力を誇る接合科学研究所が連携してベトナムにおける大学の研究力・技術力向上に貢献することを強く期待する」とのお言葉を頂戴しました。

本活動を通し、ベトナムの溶接・接合に係る高度技術の醸成と産業発展への貢献は勿論、技術・品質の向上に邁進する在外日系企業への貢献にも大きな期待が寄せられます。当研究所としてもこうした期待に応えるべく、今後共ハノイ工科大学を始めベトナム全土における関係機関との連携強化を加速させて取り組む予定です。  
(次ページ写真)



調印式の様子

前列左より接合科学研究所 田中所長、OTC DAIHEN ASIA 中津社長、(株)ダイヘン 上山執行役員、ハノイ工科大学 Hung 機械工学部部長、後列左より OTC DAIHEN ASIA 辻井副社長、在ベトナム日本大使館 中馬二等書記官、ハノイ工科大学 Phong 副学長



列席者全員による撮影